

ビデオナービズネットとは個人規模で映像関係を業務としている事業者及びそのことに関わっている者の組織です。

公式WEB <http://www.videoner-biznet.com>

📷 2月WEB会議のご案内

「勉強会」、「会費納入のお願い」

次回WEB会議は、
2021年2月16日（火）15時～17時
を予定しております。
勉強会テーマは「ホール收音・マイキング」です。
今回は特に講師を定めませんので、みなさまの経験談、質問疑問をお持ちよりください。
3月勉強会は上河さんに講義をしていただく予定です。（テーマは2月の会議で話し合います）
今後の勉強会テーマは、各意見の中から順次取り上げて行きたいと思っております。

会費納入のお願い

2021年会費12,000円（2021年1月～12月分）を、
2月28日までに下記振込先までお振込みください。
（2月28日をすぎると「自動退会扱い」になりますのでご注意ください。）

振込先

口座 みずほ銀行 小田原支店
番号 普通2808721
名義 ビデオナービズネット 高橋昌一

👥 1月のご報告

「総会のご報告」、「今年の定例会の進め方」

2021年最初のWEB会議（定例会）は1月18日に行われました。

「総会」は、出席者8名委任状1名で無事開催、総会決定事項詳細は右に掲載しております。

「今年の定例会の進め方」については

- 1、協力体制の強化
- 2、会員を増やす
- 3、プチ情報を披露しあう
- 4、勉強会の予定をしっかりと決める

を中心に話し合われました。

特に勉強会については、たくさんの意見が寄せられ、会員の皆さんの関心の高さがうかがえました。

現在集められている勉強会のテーマとしては

「積極的なICレコーダー活用法」、「小型カメラ（アクションカム・ステディカム）などの活用法」、「機材・システム・環境・考え方のアップデート」、「ホールでの收音・マイキング」（次回勉強会のテーマ）、「編集ソフトでのMA」、「撮影現場別カメラの設定方法（オートかマニュアルか）以上になります。

以上敬称略 文責：脇田

総会決定事項（以下敬称略）

出席者 高橋・近藤・吉岡・上河・佐藤
菅澤・野上・脇田
委任状 福田

役員改選

会長 高橋（留任）
副会長 近藤（留任）、吉岡（新任）
広報HP担当 吉岡（留任）
広報会報担当 脇田（留任）
会計 高橋（留任）
会計監査 近藤（留任）

会計報告

コロナ禍で会計監査の承認はまだだが、
総会出席者にて会計報告書を見て確認した。

✍️ 会員コラム

吉岡さん「よっしーのお手伝い日記（13）」

野上さん「日野市オンライン成人式撮影こぼれ話」
が続きます！（文責各筆者）

よっしーのお手伝い日記 (13)

アソシネット株式会社 吉岡

2021年1月11日、野上さん((有)ドルフィン交易)の仕事で、成人式のネット中継を行った。前日はリハーサルだったので、宿泊しながら。

このご時世、ライブ中継の話はある。私は、自治体の議会中継(ライブ、アーカイブどちらも)のシステムを構築しているので、ネットのライブ中継については、わりと詳しいと思う。

しかしながら、だいたい、関係のないユーザには閲覧できては いけないものが多く、接続の安全を考え、撮影場所からの有線でのネット接続と、みんなの思いとは裏腹に、実現となるとハードルは高く、結実しない。

そんな中でのネット中継である。今回の成人式は、カメラ3台をスイッチャーにつなげた。2台は同軸ケーブル、1台は30mのHDMIケーブルをスイッチャーへ。

昨年の11月、野上さんの下見を元に、野上さん宅で、持参の機材で当日のシミュレーションをしていた。

カメラ2台→同軸ケーブル→VIDEO ASSIST→HDMI→スイッチャー(ATEM mini)へ。私と野上さん、両方ともBlack Magic DesignのVIDEO ASSISTを持っており(なぜか、笑)、音声のみのテストは、マイク→ICレコーダ→スイッチャーへ。そこから、スイッチャー→HDMI→HDMIキャプチャ→PC(エンコーダソフト)→WIFIでネット接続→Youtubeへのテスト。

体育館のような場所だったので、長い同軸ケーブルが必要だったが、このテストの後、赤岡さん(赤岡ビデオ企画)から使ってないという100mの同軸ケーブルを譲り受けた。

スイッチャーの操作・Youtubeへの配信は、別の業者が担当したので、私たちは撮影に専念できた。手話も行われた。カメラ1台が手話の人を映し、スイッチャーでワイプにした。話している内容は、音声認識で、文字として表示されるらしい。また、ZOOMを使って、新成人が参加している様子は、ステージ上のモニターに映し出された。

これだけ盛り込まれた内容が行われた。正直、かなり不安。

メインカメラとしては、自分一人で完結できるような映像を送れば、だいたいOKなのでは?とも考えた。それは、普段、やっている撮影(こと)である。そう考えると、気が楽になった。

本番前になって、急に緊張してきた。緊張しても、通常、本番が始まると10分くらいで消える。場に慣れる。だが、今回は30分かかった。もし、次回があるなら、このプレッシャーを少なくするように、工夫せねば。

何はともあれ、大きなトラブルもなく、成人式は終了したので、ほっとした。携わった人たちも、私と同様に、不安で、緊張もしたのではないだろうか。みんな、最新の技術に、失敗を恐れず、果敢に挑戦したと思う。

この模様は、ホームページにアップされていますので、お時間があるときにでもご覧ください。

<http://www.city.hino.lg.jp/bunka/shogai/1008291/1012058.html>



日野市オンライン成人式 撮影こぼれ話



日野市成人式ライブ配信

Hachioji Video Circle 2021.1.31

ビズネットでホームページを担当されている、また今年から副会長になられた吉岡氏から電話がかかって来た。日野市の成人式のあれこれ自分も書くけど野上さんも書いてみてはという。苦労が多かった仕事だったし彼も書くというのでOKと答えた。

ビデオ撮影しかも公式な自治体の成人式である。クライアントは以前公共自治体のセミナーを撮ってBDにして納めたことがありそのご縁で今回の受注に繋がったと思う。

今回の仕事はコロナ禍で成人式の式次第も緊急事態発令で変わらざる得なかった。リハーサルも行ったが本番では変更が入りカメラワーク等それぞれの登壇する人からのあれこれがメインカメラに投げかけられて羨ましい限りだ。

それにリハーサルは誰も昼食を摂る時間がなかった。カメラマンは何時間もカメラの台で出演者の演目をカメラファインダーごしに確認していた、次の日は昨日は登壇しなかった新成人が登壇するので宜しくお願いしますと変更が伝えられた。その都度吉岡氏に伝達する。SDIケーブルの接触不良で後部スクリーン画面がチカチカしていた。これも焦ったカメラ側とライブ配信側と写りを確認し事なきを得た。この時は走っていた。

まあ緊急事態発令で予定していたものが全部変わってしまって出番があったはずのサーモグラフィーや成人式の立て看板も当日は掲示されなかった。だから前日に撮っていて下さいと担当者は言っていたのだ。

一番苦労したのは、メインカメラ1台から2台にして1台は手話通訳者をP in P で撮ってほしいという依頼だった。同軸ケーブルの長さが100mと30mだったので急遽10mを(スクリーンとプロジェクター関係)電気業者から借りて間に合わせられた。同軸SDIケーブルは中継コネクタも借りて無事ライブ配信ができた。BNC中継用アダプタ(メス・メス)を付属ケーブルと共に購入して次回は万全の体制で臨みたいものです。

編集：野上五十満

